

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。

Instagram



フェイスブック



ライン



旬の話題をお届け!



とれたて いとれぼ



パッケージも10年ぶりにリニューアル！
沖水祭などで購入できます



\\ 初コラボでツナ缶を作りました // 沖縄水産高校と シママース本舗青い海が 商品開発!

コロナ禍を生きる子どもたちに有意義な経験をしてほしいという思いから、沖縄水産高校とシママース本舗青い海がコラボして、新たにツナ缶を開発しました。ツナ缶を開発した3年生を代表して樋園千波さんは「いくつかの塩を使用しても味の違いが出にくかったけど、シママースの塩をつかって味付けすると美味しくなった。マグロの旨味がこれまで以上に感じる商品に仕上がりました」と商品開発の苦労などを話してくれました。

コ ロナ禍を生きる子どもたちに有意義な経験を

\\ 実践に近い訓練ができました! //

市営住宅を使った救助訓練

移 転改築工事のため一部住民の移転が進んでいる真謝原市営住宅で、糸満消防の隊員による救助訓練が3月17日に行われました。訓練は、具体的な救助状況を想定し、現場到着から要救助者の救助までにかかる時間を測定しながら行われました。実際の市営住宅を活用することで、より実践に近い形で訓練できるため、課題およびその改善方法などを部隊で共有しながら訓練に臨んでいました。



\\ 入選の喜びを報告 //

第17回おきなわ文学賞入選報告

沖 縄県文化振興会が開催するおきなわ文学賞において、金城毅さんが随筆の部門で沖縄県知事賞を、長嶺幸子さんが詩の部門で振興会理事長賞をはじめとする3作品で入選し、その喜びを報告するため、2月28日(月)糸満市役所に訪れました。



\\ 糸満市市制施行50周年記念事業 // 糸満市ゆかりの組踊 月の豊多

3 月21日(月)、糸満市伝統芸能継承事業実行委員会主催で、組踊「月の豊多」が上演されました。会場には約350人が訪れ、立方のセリフや地謡の歌、三線の熱演を存分に楽しんでいました。



\\ よりよい教育を推進するため //

小中一貫教育の在り方 について提言

糸 満市小中一貫教育推進委員会および糸満市立高嶺小中一貫教育校準備委員会の会長から、小中一貫教育の在り方についての提言が提出されました。提言を受けた幸地教育長は「提言内容を実現させることが出来るよう関係機関へ働きかけていきます」と話しました。



糸満市小中一貫教育推進委員会
金城 毅 委員長

糸満市立高嶺小中一貫教育校準備委員会
上原 博美 委員長



\\ 良質な音楽でなかゆくい // なかゆくいロビーコンサート

3 月8日(火)くる糸満ホワイエで、琉球交響楽団の弦楽器四重奏と糸満市出身の音楽家である喜納響、宮平真希子によるコンサートが開かれました。



コンサートでは、演奏のほかにもオーケストラの楽しみ方なども紹介され、参加者からは「生演奏と歌を身近に聞けて癒された」といった話が聞けました。